

2022年度上半期の事業の概況

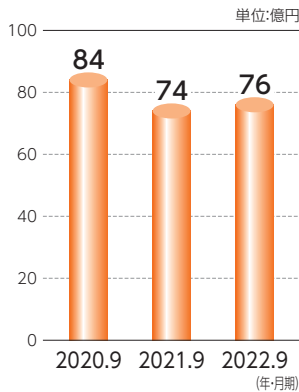
主要な経営指標の推移

(単位:百万円)

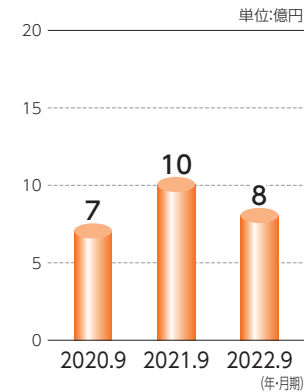
	第62期中 (2020年9月)	第63期中 (2021年9月)	第64期中 (2022年9月)	第62期 (2021年3月)	第63期 (2022年3月)
経常収益	8,482	7,425	7,602	16,754	14,498
経常利益	747	1,089	816	1,611	1,744
中間(当期)純利益	574	832	578	1,090	1,231
資本金	13,017	13,017	13,017	13,017	13,017
発行済株式の総数 (単位:千株)	9,258	9,258	9,258	9,258	9,258
純資産額	50,808	51,890	40,755	51,019	46,416
総資産額	1,184,905	1,267,634	1,157,177	1,158,511	1,259,696
預金残高	1,088,118	1,090,955	1,104,891	1,052,012	1,073,849
貸出金残高	644,872	649,337	658,848	642,404	647,880
有価証券残高	403,759	401,197	388,478	374,608	395,282
単体自己資本比率(国内基準) (単位:%)	9.86	9.58	9.50	9.80	9.67
従業員数 (単位:人)	650	659	635	638	633

(注) 1. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。
2. 従業員数は、当行から他社への出向者を除き、他社から当行への出向者を含んでおります。

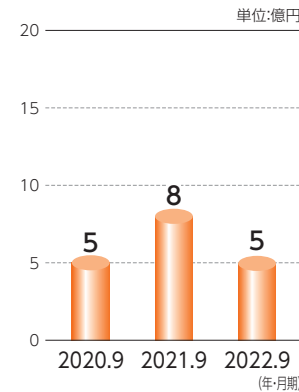
経常収益



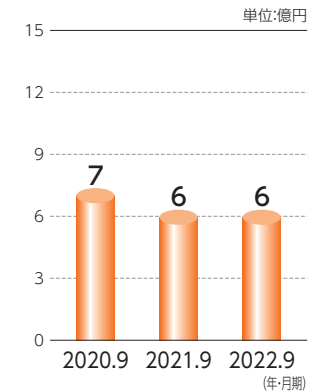
経常利益



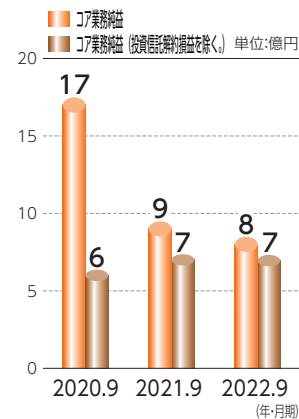
中間純利益



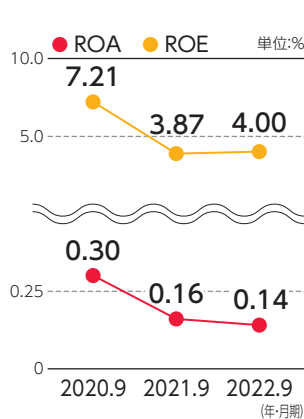
業務純益



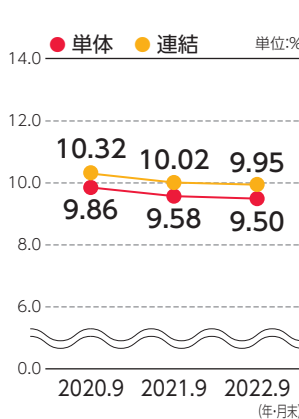
コア業務純益 / コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)



総資産コア業務純益率(ROA) / 資本コア業務純益率(ROE)

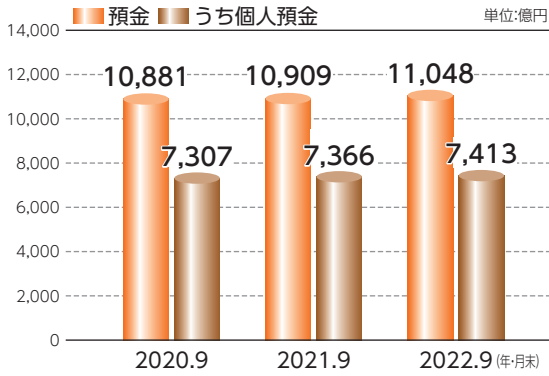


自己資本比率 (単体 / 連結)



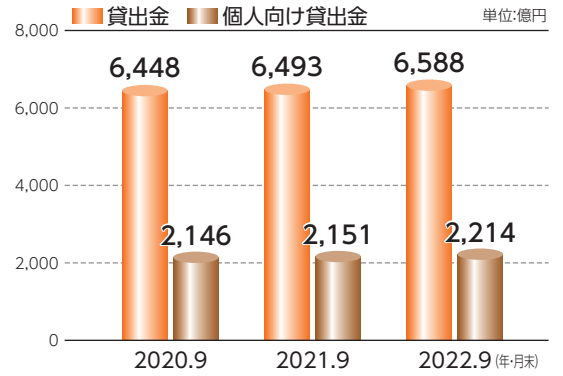
単体自己資本比率は前年同期末比0.08ポイント低下し、9.50%となりました。
連結自己資本比率は前年同期末比0.07ポイント低下し、9.95%となりました。

預金・個人預金残高



預金は、前年同期末比139億36百万円増加し、期末残高は1兆1,048億91百万円となりました。

貸出金・個人向け貸出金残高



貸出金は、前年同期末比95億10百万円増加し、期末残高は6,588億48百万円となりました。

用語解説

経常収益

銀行の通常業務で発生する収益を示したもので、「資金運用収益」、「役員取引等収益」、「その他業務収益」、「その他経常収益」で構成されております。

経常利益

経常収益から経常費用を控除したもので、銀行の通常の業務で発生した利益を示しております。

中間純利益

経常利益から特別損益を加減し、法人税等を控除した最終の利益であります。

業務純益

銀行本来の業務から生じた利益を示すものであります。

コア業務純益

業務純益から「一般貸倒引当金繰入額」を除き、「国債等債券損益」を控除したものであります。

ROA

総資産を使ってどのくらいの収益が得られたかを示す指標であります。

ROE

自己資本がどのくらい有効に使われたかを示す指標であります。

自己資本比率

銀行の健全性を表す重要な指標の一つであり、当行のように海外に店舗を持たない銀行は、国内基準によって4.00%以上を確保することが義務づけられております。当行は、健全経営に徹し、自己資本の充実に取り組んでおります。

格付

当行は、株式会社日本格付研究所(JCR)より長期発行体格付として「BBB」(格付けの見直し:安定的)を取得していましたが、2022年9月にクレジットモニターの指定を受け、「#BBB」(見直し方向:ポジティブ)へ変更されております。

- ※1 長期発行体格付とは、発行体の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。
- ※2 「AA」から「B」までの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

